

謹賀新年 日生研営業部から皆様へご挨拶



営業部部长 乙訓 篤司

旧年中は格別なご厚情を賜り御礼申し上げます。
昨年は新型コロナで始まり新型コロナで年を越してしまい、その間に学んだのが新しい暮らし方・仕事の仕方でした。一方で鳥インフルエンザも過去に経験のない発生状況で大変なご苦労とお察し、早期に撲滅されることを願っています。
今後も弊社製品の有用性を皆様にお届けし、感染症の予防から生産性向上の一助に努めさせていただく所存なので宜しくお願いいたします。
皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



外勤統括・北海道担当 加園 岳大

人と物の行き来の制限こそ最大の防疫と考えます。新型コロナウイルス蔓延に伴い新たな営業活動の仕組みを模索すべく奮闘しておりますが、どんな形であれ誠意と感謝は忘れず、心と心の繋がりはいつまでも大切にいたく切に願っております。また国内メーカーとして製品の安定供給に対する責任は真摯に背負う所存です。どうぞナイスパーディーな一年にいたく変わりないお付き合いの程、宜しくお願い申し上げます。(携帯：090-7837-0192)



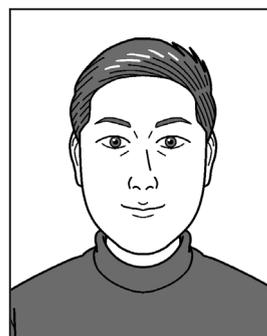
内勤統括 加藤 廉

3年ほど前より内勤となり、現在は仕入・受発注業務を担当している加藤です。
新型コロナウイルスの終息が見えない中、過去に例がないほど鳥インフルエンザが猛威を振り、警戒を続けていく日々が続く、養鶏業に携わっておられる皆様には大変なご苦労があろうかと存じます。
御愛顧頂いている弊社製剤を引き続き安心してご利用頂けるよう、私自身気を引き締めて日々の業務に邁進して参ります。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。



西エリア長・北部九州地区担当
門馬 望

年未年始は水炊きと自家製の煮卵を美味しく食べて過ごしました。近年多くの災いに見舞われる日本ですが、困難はあっても日々笑顔でこの一年を皆様と過ごしたいと願っています。
(携帯：090-7834-8968)



東エリア長・南東北地区担当
関 淳一

予防薬を提供するワクチンメーカーの営業マンとして、今年も防疫対策にしっかり取り組みながら、皆様方にとって有益な情報を少しでも多く発信していければと考えております。
(携帯：080-2170-8048)



北東北地区担当
大友 茂

2020年4月より担当しております。昨今のコロナ禍により、担当者変更時にほとんど御挨拶も出来ておらず、大変失礼しております。これを機にどうか御見知りおきください。
(携帯：090-5755-9859)



群馬・埼玉・長野担当
洲澤 佑輝

昨年は体重が14キロも増え、26歳にして血圧が150を超えてしまいました。今年は体重と血圧とゴルフスコアを下げたいです。売り上げは下げたくないので皆様のご協力を宜しくお願いします。
(携帯：090-7831-8463)



千葉・神奈川・東京・山梨担当
江口 晴基

南関東エリア新担当の江口です。戦々恐々とした状況下だと思われそうですが、全てが晴れましたら情報交換のため改めてお伺いさせていただきますので宜しくお願い致します。
(携帯：070-2839-9411)



栃木・茨城担当
岡崎 惇朗

今年の干支である丑には、先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年とも言われます。皆様の問題解決のための仕事をコツコツ積み上げていきたいと思っております。
(携帯：090-1057-4352)



東海北陸地区担当
村野 晋

近年、東海・北陸地域から日生研に寄せられるIBの病性鑑定結果では、S2遺伝子による型別でY-4型が最も多く検出されています。これは、育雛・育成期に腎炎を起こすのが特徴のようです。(携帯：090-1057-4380)



近畿中四国地区担当
石川 秀倫

コロナ禍の状況ではありますが、皆様のニーズに応じ、様々な手段で対応致します。感染症予防対策の一助になるべくエネルギーを注ぐ所存ですので、ご用命いただけましたら幸いです。
(携帯：090-7266-2992)



宮崎・大分担当
永木 宏明

昨年の4月から担当させて頂いております。まだお会いできていないお客様もいらっしゃると思いますが、これからも何卒宜しくお願い致します。
(携帯：090-7833-2679)



鹿児島・沖縄担当
小島 浩

昨年は、コロナ禍でお会いできる機会が少なくなってしまいました。今年も油断出来無い年かと思いますが、何も気にする事無くお会いできる様になる事を楽しみにしております。
(携帯：090-7834-2349)

オンラインセミナー準備中!

境野明・林志鋒による対談形式のオンラインセミナーを準備しています。
詳細は今後ウェブサイトにてご案内いたします。